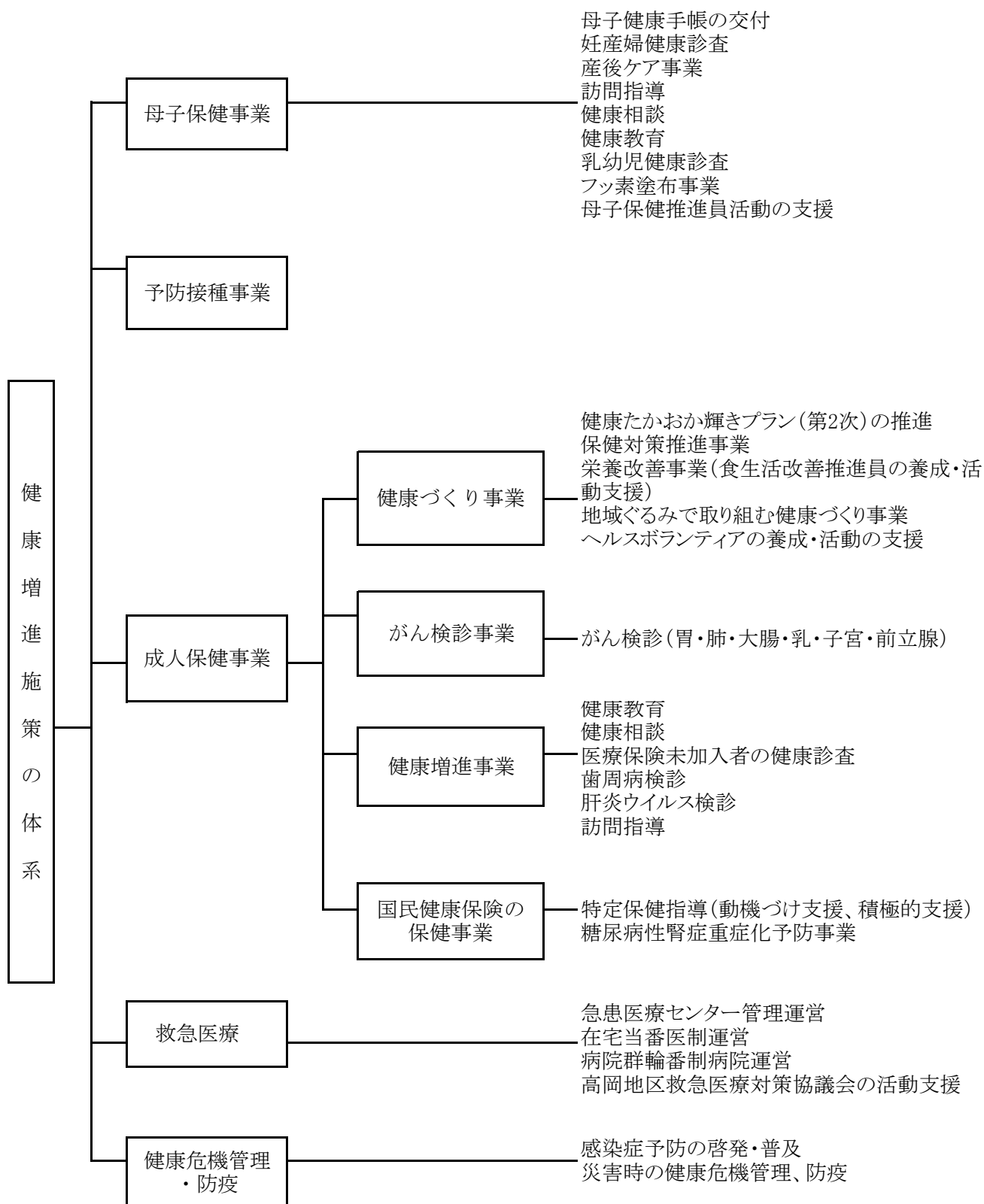


## 第 7 章 健康に暮らすために



## 1. 母子保健事業

母性及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、母子保健法等に基づき、次の各母子保健事業を実施しています。

区 分	内 容																																
母子健康手帳の交付 (母子保健法第16条)	母子健康手帳は、母子の健康診査や保健指導の状況等必要な事項を記録し、健康管理と適切な医療の確保に役立ててもらうために交付しています。 <div>(単位:人、冊)</div> <table><tr><th>年度</th><th>妊娠届出者数</th><th>交付者数</th><th>交付冊数</th></tr><tr><td>H30</td><td>1,050</td><td>1,076</td><td>1,088</td></tr><tr><td>R元</td><td>1,045</td><td>1,074</td><td>1,082</td></tr></table>	年度	妊娠届出者数	交付者数	交付冊数	H30	1,050	1,076	1,088	R元	1,045	1,074	1,082																				
年度	妊娠届出者数	交付者数	交付冊数																														
H30	1,050	1,076	1,088																														
R元	1,045	1,074	1,082																														
妊 産 婦 健 康 診 査 (母子保健法第13条)  (子ども・子育て支援法第59条)	妊娠中および産後の異常を早期に発見し、母体や胎児の健康を確保するため、妊産婦に健康診査を行っています。  (1) 妊婦一般健康診査 平成21年4月から妊婦に対し健康診査費を14回分助成しています。 平成23年1月からHTLV-1（ヒトT細胞白血病ウイルスⅠ型）抗体検査、4月からクラミジア検査、平成28年4月から超音波検査を3回から4回に追加して実施しています。  <div>受診状況<div>(単位:件、人)</div></div> <table><tr><th>年度</th><th>発行数(実数)</th><th>受 診 者 数 (延数)</th></tr><tr><td>H30</td><td>1,122</td><td>13,315</td></tr><tr><td>R元</td><td>1,109</td><td>12,556</td></tr></table>  (2) 妊婦精密健康診査 妊婦一般健康診査の結果、精密健康診査が必要と認められた妊婦に対し実施しています。  <div>受診状況<div>(単位:人)</div></div> <table><tr><th>年度</th><th>受 診 者 数</th></tr><tr><td>H30</td><td>6</td></tr><tr><td>R元</td><td>2</td></tr></table>  出産時に異常があり、医師が必要と認めた産婦に対して産婦一般健康診査を実施し(平成30年9月まで)、平成30年10月からは、産婦一般健康診査に代わり、全ての産婦に対し産後のメンタルチェックも含めた、産婦健康診査(2週間健診、1か月健診の2回受診機会あり)を実施しています。  (3) 産婦一般健康診査(平成30年9月まで) <div>受診状況<div>(単位:人)</div></div> <table><tr><th>年 度</th><th>受 診 者 数</th></tr><tr><td>H30(9月まで)</td><td>149</td></tr></table>  (4) 産婦健康診査(平成30年10月～) <div>受診状況<div>(単位:人)</div></div> <table><tr><th>年 度</th><th>健診区分</th><th>受診者数</th></tr><tr><td rowspan="2">H30 (10月～)</td><td>2週間健診</td><td>463</td></tr><tr><td>1か月健診</td><td>486</td></tr><tr><td rowspan="2">R元</td><td>2週間健診</td><td>942</td></tr><tr><td>1か月健診</td><td>961</td></tr></table>	年度	発行数(実数)	受 診 者 数 (延数)	H30	1,122	13,315	R元	1,109	12,556	年度	受 診 者 数	H30	6	R元	2	年 度	受 診 者 数	H30(9月まで)	149	年 度	健診区分	受診者数	H30 (10月～)	2週間健診	463	1か月健診	486	R元	2週間健診	942	1か月健診	961
年度	発行数(実数)	受 診 者 数 (延数)																															
H30	1,122	13,315																															
R元	1,109	12,556																															
年度	受 診 者 数																																
H30	6																																
R元	2																																
年 度	受 診 者 数																																
H30(9月まで)	149																																
年 度	健診区分	受診者数																															
H30 (10月～)	2週間健診	463																															
	1か月健診	486																															
R元	2週間健診	942																															
	1か月健診	961																															

区 分	内 容					
妊婦 歯科健康診査 (母子保健法第13条)	妊婦届出を行った妊婦の内、希望する者に歯科健診受診票を交付し、う歯や歯肉炎等の歯周疾患の予防や早期発見を目的とし、歯科健康診査を実施しています。また、併せて必要な保健指導を行っています。					
	受診状況					(単位:件、人)
	年度	発行件数		受 診 者 数		
	H30	925		392		
	R元	969		397		
産後ケア事業 (母子保健法第10条)	産後は心身ともに不安定になりやすい時期であるにもかかわらず、少子化、核家族化などの進展や高齢出産の増加により家族からの支援を受けられない産婦が増加しているため、出産後の母子に助産院での心身のケアや育児技術指導などのサービスを提供しています。					
	デイクア 利用は7回まで 自己負担金2,000円 訪問ケア 利用は7回まで 自己負担金1,000円	産後3か月未満の産婦・乳児で、体調不良や育児不安があり、家族等から援助が受けられない者		年度	利用者数	
					デイクア	訪問ケア
					実人数	延人数
				H30	8	25
				R元	11	22
訪問指導 (母子保健法第11、17、19条、) (児童福祉法第6条) (社会福祉法第2条) (子ども・子育て支援法第59条)	妊娠中・出産後に指導の必要な妊産婦、生後28日までの新生児や乳幼児健康診査の結果、保健指導の必要な人に対し、訪問指導を行っています。					
	対象者の種別	H30年度		R元年度		
		実人数	延人数	実人数	延人数	
	妊 婦	29	38	24	25	
	産 婦	1,321	1,410	1,178	1,248	
	新 生 児	531	554	484	500	
	未 熟 児	170	174	127	135	
	乳 児	647	714	580	625	
	幼 児	442	527	349	423	
	計	3,140	3,417	2,742	2,956	
	再掲	こんにちは赤ちゃん事業(家庭数)	1,088	1,125	980	1,004
健康相談 (母子保健法第10条)	妊娠、出産又は育児に関して個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行っています。(※平成27年度から、幼児保健相談は3歳未満児及び未就園児と、3歳以上の在園児に分けて相談を実施しています。)					
						(単位:回、人)
		内容	対象	年度	回数	参加者数
	総合健康相談	育児や健康についての相談	乳幼児及び保護者	H30	570	639
				R元	480	479
	巡回健康相談・教室	保育園や地区公民館、子育て支援センター等の依頼により実施	乳幼児、保護者等	H30	126	1,069
				R元	139	1,149
	母乳育児相談	母乳育児に関する指導、乳房の自己管理、マッサージ指導、乳幼児の発育・発達に関する相談等	母乳育児中の女性及び児	H30	12	159
				R元	-	-
	幼児保健相談	発達相談、遊びや関わり方の指導	3歳未満児及び未就園児	H30	11	138
				R元	13	141
			3歳以上の在園児	H30	7	22
				R元	6	27
	未熟児発達相談	発達健診と相談	未熟児のうち将来障がいを残すおそれのある児等	H30	4	35
				R元	3	15

区 分	内 容																																			
健康教育 (母子保健法第9条)	妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進のため、各種健康教室を実施しています。 <div>(単位:回、人)</div> <table><tr><th rowspan="2">教室名</th><th rowspan="2">内 容</th><th rowspan="2">対 象</th><th colspan="2">R元年度</th></tr><tr><th>回数</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>パパとママの 育児講座</td><td>妊娠・分娩・育児に関する 講義や体験学習</td><td>妊婦と夫および その家族</td><td>2</td><td>114</td></tr><tr><td>はじめての 離乳食教室</td><td>身体計測・離乳食のすすめ 方、集団指導、育児相談等</td><td>生後5～6か月の乳 児とその保護者</td><td>11</td><td>260</td></tr><tr><td>むし歯予防 フッ素塗布教室 (歯科健診に併設)</td><td>むし歯予防について 歯科健診・フッ素塗布</td><td>2歳0か月児・2歳6 か月児</td><td>12</td><td>782</td></tr><tr><td rowspan="2">乳幼児健診併 設の健康教室</td><td>発育発達に関すること、予 防接種の受け方、離乳食に ついて等 (3か月児健康診査)</td><td>3か月～4か月児</td><td>28</td><td>1,003</td></tr><tr><td>むし歯予防について、幼児 の食事等 (1歳6か月児健康診査)</td><td>1歳6か月児</td><td>31</td><td>1,140</td></tr></table>	教室名	内 容	対 象	R元年度		回数	参加者数	パパとママの 育児講座	妊娠・分娩・育児に関する 講義や体験学習	妊婦と夫および その家族	2	114	はじめての 離乳食教室	身体計測・離乳食のすすめ 方、集団指導、育児相談等	生後5～6か月の乳 児とその保護者	11	260	むし歯予防 フッ素塗布教室 (歯科健診に併設)	むし歯予防について 歯科健診・フッ素塗布	2歳0か月児・2歳6 か月児	12	782	乳幼児健診併 設の健康教室	発育発達に関すること、予 防接種の受け方、離乳食に ついて等 (3か月児健康診査)	3か月～4か月児	28	1,003	むし歯予防について、幼児 の食事等 (1歳6か月児健康診査)	1歳6か月児	31	1,140				
教室名	内 容				対 象	R元年度																														
		回数	参加者数																																	
パパとママの 育児講座	妊娠・分娩・育児に関する 講義や体験学習	妊婦と夫および その家族	2	114																																
はじめての 離乳食教室	身体計測・離乳食のすすめ 方、集団指導、育児相談等	生後5～6か月の乳 児とその保護者	11	260																																
むし歯予防 フッ素塗布教室 (歯科健診に併設)	むし歯予防について 歯科健診・フッ素塗布	2歳0か月児・2歳6 か月児	12	782																																
乳幼児健診併 設の健康教室	発育発達に関すること、予 防接種の受け方、離乳食に ついて等 (3か月児健康診査)	3か月～4か月児	28	1,003																																
	むし歯予防について、幼児 の食事等 (1歳6か月児健康診査)	1歳6か月児	31	1,140																																
乳幼児健康診査 (母子保健法第12、 13条)	<div>(1) 乳児一般健康診査 異常の早期発見及び生活指導等による健康管理の向上を図ることを目的 に、医療機関に委託して乳児期に2回の健康診査を行っています。</div> <div>受診状況 (単位:件、人)</div> <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th rowspan="2">発行数(実数)</th><th colspan="2">受 診 者 数</th></tr><tr><th>1回目</th><th>2回目</th></tr><tr><td>H30</td><td>1,170</td><td>1,073</td><td>1,002</td></tr><tr><td>R元</td><td>1,047</td><td>934</td><td>860</td></tr></table> <div>(2) 乳児精密健康診査 乳児一般健康診査および3か月児健康診査の結果、精密健康診査が必要と認 められた乳児に対し実施しています。</div> <div>受診状況 (単位:人)</div> <table><tr><th>年度</th><th>受 診 者 数</th></tr><tr><td>H30</td><td>42</td></tr><tr><td>R元</td><td>35</td></tr></table> <div>(3) 3か月児健康診査 生後3か月～4か月児に対し、発育、発達、疾病状態などの健康診査を 行っています。併せて、必要な保健指導を行っています。</div> <div>受診状況 (単位:回、人、%)</div> <table><tr><th>年度</th><th>回数</th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>受診率</th></tr><tr><td>H30</td><td>29</td><td>1,138</td><td>1,125</td><td>98.9</td></tr><tr><td>R元</td><td>28</td><td>1,019</td><td>1,003</td><td>98.4</td></tr></table>	年度	発行数(実数)	受 診 者 数		1回目	2回目	H30	1,170	1,073	1,002	R元	1,047	934	860	年度	受 診 者 数	H30	42	R元	35	年度	回数	対象者数	受診者数	受診率	H30	29	1,138	1,125	98.9	R元	28	1,019	1,003	98.4
年度	発行数(実数)			受 診 者 数																																
		1回目	2回目																																	
H30	1,170	1,073	1,002																																	
R元	1,047	934	860																																	
年度	受 診 者 数																																			
H30	42																																			
R元	35																																			
年度	回数	対象者数	受診者数	受診率																																
H30	29	1,138	1,125	98.9																																
R元	28	1,019	1,003	98.4																																

区 分	内 容																																																
	<div>(4) 1歳6か月児健康診査</div> <div>1歳6か月児に対し、運動発達、精神発達等の健康診査を行っています。 併せて、必要な保健指導を行っています。</div> <div>○ 受診状況 (単位:回、人、%)</div> <table><tr><th>年度</th><th>回数</th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>受診率</th></tr><tr><td>H30</td><td>32</td><td>1,165</td><td>1,154</td><td>99.1</td></tr><tr><td>R元</td><td>31</td><td>1,150</td><td>1,140</td><td>99.1</td></tr></table> <div>○ 精密健康診査受診状況</div> <div>健診の結果、心身の発達異常、疾病等の疑いがあり、より精密に健康診査を行う必要があると認められた者に対して医療機関にて精密健康診査を行っています。(単位:件、人)</div> <table><tr><th>年度</th><th>発行件数</th><th>受診者数</th></tr><tr><td>H30</td><td>30</td><td>27</td></tr><tr><td>R元</td><td>43</td><td>40</td></tr></table> <div>(5) 3歳児健康診査</div> <div>3歳6か月児に対し、身体発育、精神発達等の健康診査を行っています。 併せて必要な保健指導を行っています。</div> <div>○ 受診状況 (単位:回、人、%)</div> <table><tr><th>年度</th><th>回数</th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>受診率</th></tr><tr><td>H30</td><td>30</td><td>1,193</td><td>1,168</td><td>97.9</td></tr><tr><td>R元</td><td>30</td><td>1,180</td><td>1,153</td><td>97.7</td></tr></table> <div>○ 精密健康診査受診状況</div> <div>健診の結果、心身の発達異常、疾病等の疑いがあり、より精密に健康診査を行う必要があると認められた者に対して医療機関にて精密健康診査を行っています。(単位:件、人)</div> <table><tr><th>年度</th><th>発行件数</th><th>受診者延数</th></tr><tr><td>H30</td><td>100</td><td>86</td></tr><tr><td>R元</td><td>98</td><td>81</td></tr></table>	年度	回数	対象者数	受診者数	受診率	H30	32	1,165	1,154	99.1	R元	31	1,150	1,140	99.1	年度	発行件数	受診者数	H30	30	27	R元	43	40	年度	回数	対象者数	受診者数	受診率	H30	30	1,193	1,168	97.9	R元	30	1,180	1,153	97.7	年度	発行件数	受診者延数	H30	100	86	R元	98	81
年度	回数	対象者数	受診者数	受診率																																													
H30	32	1,165	1,154	99.1																																													
R元	31	1,150	1,140	99.1																																													
年度	発行件数	受診者数																																															
H30	30	27																																															
R元	43	40																																															
年度	回数	対象者数	受診者数	受診率																																													
H30	30	1,193	1,168	97.9																																													
R元	30	1,180	1,153	97.7																																													
年度	発行件数	受診者延数																																															
H30	100	86																																															
R元	98	81																																															
フッ素塗布事業 (母子保健法第12条)	<div>むし歯予防のため、歯科健康診査およびフッ素塗布を1歳6か月から3歳6か月までの期間に、5回実施しています。(平成23年度までは3回実施。)</div> <div>受診状況 (単位:回、人)</div> <table><tr><th>事業名</th><th>年度</th><th>回数</th><th>受診者数</th><th>フッ素塗布者数</th></tr><tr><td rowspan="2">1歳6か月児健康診査</td><td>H30</td><td>32</td><td>1,154</td><td>1,047</td></tr><tr><td>R元</td><td>31</td><td>1,140</td><td>1,019</td></tr><tr><td rowspan="4">むし歯予防 フッ素塗布教室 <div>※H24年度からは2歳6か月児に併せ、2歳0か月児も対象</div></td><td rowspan="2">H30</td><td rowspan="2">12</td><td>(2歳0か月児) 425</td><td>425</td></tr><tr><td>(2歳6か月児) 394</td><td>394</td></tr><tr><td rowspan="2">R元</td><td rowspan="2">12</td><td>(2歳0か月児) 405</td><td>405</td></tr><tr><td>(2歳6か月児) 377</td><td>377</td></tr><tr><td rowspan="4">3歳児健康診査 3歳6か月 <div>※H24年度からは3歳0か月児も対象</div></td><td rowspan="2">H30</td><td rowspan="2">30</td><td>(3歳0か月児) 330</td><td>330</td></tr><tr><td>(3歳6か月児) 1,168</td><td>866</td></tr><tr><td rowspan="2">R元</td><td rowspan="2">30</td><td>(3歳0か月児) 289</td><td>289</td></tr><tr><td>(3歳6か月児) 1,153</td><td>826</td></tr></table>	事業名	年度	回数	受診者数	フッ素塗布者数	1歳6か月児健康診査	H30	32	1,154	1,047	R元	31	1,140	1,019	むし歯予防 フッ素塗布教室 <div>※H24年度からは2歳6か月児に併せ、2歳0か月児も対象</div>	H30	12	(2歳0か月児) 425	425	(2歳6か月児) 394	394	R元	12	(2歳0か月児) 405	405	(2歳6か月児) 377	377	3歳児健康診査 3歳6か月 <div>※H24年度からは3歳0か月児も対象</div>	H30	30	(3歳0か月児) 330	330	(3歳6か月児) 1,168	866	R元	30	(3歳0か月児) 289	289	(3歳6か月児) 1,153	826								
事業名	年度	回数	受診者数	フッ素塗布者数																																													
1歳6か月児健康診査	H30	32	1,154	1,047																																													
	R元	31	1,140	1,019																																													
むし歯予防 フッ素塗布教室 <div>※H24年度からは2歳6か月児に併せ、2歳0か月児も対象</div>	H30	12	(2歳0か月児) 425	425																																													
			(2歳6か月児) 394	394																																													
	R元	12	(2歳0か月児) 405	405																																													
			(2歳6か月児) 377	377																																													
3歳児健康診査 3歳6か月 <div>※H24年度からは3歳0か月児も対象</div>	H30	30	(3歳0か月児) 330	330																																													
			(3歳6か月児) 1,168	866																																													
	R元	30	(3歳0か月児) 289	289																																													
			(3歳6か月児) 1,153	826																																													

区 分	内 容															
母子保健推進員活動の支援	地域における母子保健の一層の向上を図るため、市長が母子保健推進員95名を委嘱し、乳幼児家庭の子育てを応援する活動を推進しています。  (1) 訪問連絡活動 行政の母子保健サービスをはじめとする子育てに役立つ情報(健康診査・予防接種・むし歯予防・健康的な生活習慣づくりなど)を提供し、支援が必要な親子に対し、健康増進課へ橋渡しをしています。身近な相談相手として7か月児訪問連絡活動を行っています。(単位:人) <table><tr><td>年度</td><td>H30年度</td><td>R元年度</td></tr><tr><td>訪問件数</td><td>1,159</td><td>1,035</td></tr></table> (2) 地区活動 平成23年度から乳児の母親等が気軽に身近な地域で集う場を設け、育児不安の軽減を図り、親子のふれあいや乳幼児の事故予防と応急手当についての普及啓発を行う育児支援活動をしています。(単位:回、組) <table><tr><td>年度</td><td>H30年度</td><td>R元年度</td></tr><tr><td>実 施 回 数</td><td>84</td><td>80</td></tr><tr><td>参 加 数</td><td>731</td><td>534</td></tr></table>	年度	H30年度	R元年度	訪問件数	1,159	1,035	年度	H30年度	R元年度	実 施 回 数	84	80	参 加 数	731	534
年度	H30年度	R元年度														
訪問件数	1,159	1,035														
年度	H30年度	R元年度														
実 施 回 数	84	80														
参 加 数	731	534														

## 2. 予防接種事業

予防接種法に基づき、伝染性の疾病から乳幼児・高齢者等を守り、流行を防ぐため実施しています。

区 分	内 容				
定期予防接種 (予防接種法第2条、5条)	<p>予防接種には、予防接種法に基づく定期予防接種(A類疾病、B類疾病)と臨時予防接種(指定されている疾病無)及び予防接種法の対象となっていない任意接種があります。</p> <table border="1"> <tr> <td>A類疾病</td><td>伝染の恐れがある疾病の発生及び蔓延を予防することを目的、又はかかった場合の症状の程度が重篤になり、若しくは、重篤になるおそれがあり対象者は接種を受けるよう努力義務が課されています。</td></tr> <tr> <td>B類疾病</td><td>個人の発病又はその重症化を防止し、併せて疾病の蔓延を予防することを目的とし、個人予防に重点をおき、対象者には接種を受ける努力義務は課されていません。</td></tr> </table>	A類疾病	伝染の恐れがある疾病の発生及び蔓延を予防することを目的、又はかかった場合の症状の程度が重篤になり、若しくは、重篤になるおそれがあり対象者は接種を受けるよう努力義務が課されています。	B類疾病	個人の発病又はその重症化を防止し、併せて疾病の蔓延を予防することを目的とし、個人予防に重点をおき、対象者には接種を受ける努力義務は課されていません。
A類疾病	伝染の恐れがある疾病の発生及び蔓延を予防することを目的、又はかかった場合の症状の程度が重篤になり、若しくは、重篤になるおそれがあり対象者は接種を受けるよう努力義務が課されています。				
B類疾病	個人の発病又はその重症化を防止し、併せて疾病の蔓延を予防することを目的とし、個人予防に重点をおき、対象者には接種を受ける努力義務は課されていません。				

区 分	内 容			
定期予防接種 (予防接種法第2条、5条)	(1) A類疾病接種状況 (単位:人)			
	区 分	対象者	接種者数(延数)※4	
			H30年度	R元年度
	B型肝炎	1歳に至るまでの間	3,389	3,058
	Hib	生後2か月～5歳に至るまでの間	4,572	4,018
	小児用肺炎球菌	生後2か月～5歳に至るまでの間	4,593	4,098
	四種混合(DPT-IPV) (百日せき・ジフテリア・破傷風・ポリオ)	生後3か月～90か月に至るまでの間	4,532	4,188
	三種混合(DPT) (百日せき・ジフテリア・破傷風)	生後3か月～90か月に至るまでの間	0	0
	急性灰白髄炎(IPV) (ポリオ)	生後3か月～90か月に至るまでの間	17	1
	二種混合(DT) (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	1,188	1,223
	BCG	1歳に至るまでの間	1,153	1,028
	麻しん ・風しん	1期	生後12か月～24か月に至るまでの間	1,219
		2期	年長児に相当する者	1,182
		5期 ※1	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生の男性のうち抗体がない者	—
	水痘	生後12か月～36か月に至るまでの間	2,253	2,169
	日本脳炎 ※2	1期:生後6か月～90か月に至るまでの間 2期:9歳～13歳未満	5,755	5,383
	子宮頸がん予防(HPV) ※3	小学6年～高校1年生の女子	10	28
	※1 令和元年度～3年間の時限措置 ※2 経過措置対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれで20歳未満の者、平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれで9歳以上13歳未満の者)を含む ※3 子宮頸がん予防(HPV)ワクチンは平成25年6月14日、副反応のため積極的勧奨の差し控え(勧告)となる ※4 他市町村が接種費用を負担した件数を含む 平成30年度 BCG1件 令和元年度 Hib1件、小児用肺炎球菌1件、日本脳炎1件			
	(2) B類疾病接種状況 (単位:人)			
	区 分	対象者	接種者数(延数)	
			H30年度	R元年度
	高齢者インフルエンザ	65歳以上の者 障害を有する者(60歳～65歳未満)	34,166	35,229
	高齢者肺炎球菌感染症 ※5	65歳の者 障害を有する者(60歳～65歳未満)	5,538	2,001
	※5 平成31年4月から経過措置の延長(令和5年度まで) 令和元年度特例対象者 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の未接種者			



### 3. 成人保健事業

#### (1) 健康づくり事業

##### 健康たかおか輝きプラン(第2次)の推進

住み慣れた地域で、健康で、安心して、生活を送ることは、すべての人々の願いであり、この願いを実現するために、本市では、平成15年に「高岡いきいき健康プラン21」を、平成25年に「健康たかおか輝きプラン」を策定し、市民の「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」を基本目標に健康づくりの総合的な取り組みを推進してきました。

これまでの取り組みにより、健康寿命が延伸したほか、むし歯のない子どもの増加や喫煙者数の減少、健康づくり活動への参加者数が増加するなどの成果がみられました。一方、高齢化は一層進展し、生活習慣病にかかる人や要介護の人が増加するほか、青壮年層で依然として、食事の偏りや運動不足など好ましくない生活習慣がみられるなどの課題があります。

このような市民の健康に関する成果と課題を踏まえ、今後の健康づくり運動をさらに推進する行動計画として「健康たかおか輝きプラン(第2次)」(平成30年度～令和4年度)を策定し、市民の皆さんとともに健康づくりを推進しています。

#### ◆基本理念

「健やかに自分らしく輝き、元気と笑顔があふれるまち 高岡」

「健康たかおか輝きプラン」(平成25年度～29年度)策定時において、約3,000件の市民の叶えたい夢、ありたい姿を集約した「健やかに自分らしく輝き、元気と笑顔があふれるまち 高岡」の実現を引き続き目指します。

#### ◆基本目標

「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」

- 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の伸びを目標とし、不健康な期間が短縮することを目指します。
- 早世の予防及び生活習慣病予防、介護予防をより一層推進し、健康寿命の延伸を目指します。
- 疾病や障がいの有無に関わらず、充実感や満足感をもって日常生活を送ることができるよう努めます。
- 市民一人一人が社会参加し、支え合い、つながりを深めるとともに、多様な主体が健康づくりに取り組むことにより個人の健康や生活を支える社会環境整備を進めます。

#### ◆重点取り組み

望ましい生活習慣の確立と生活習慣病の発症予防

青壮年期の望ましい生活習慣づくりに重点を置き、「栄養・食生活」「身体活動・運動」「歯の健康」「タバコ」「心の健康・休養」の項目ごとに目標値や具体的取り組み方法を示し、生活習慣病の発症予防に取り組みます。また、妊娠期から思春期までの「次世代」、「高齢期」の世代毎の課題に応じた健康づくりを推進し、全世代を通じ「人とのつながり」や「地域のつながり」を深め一人一人の健康を支える取り組みを進めます。

#### 生活習慣病の重症化予防

三大生活習慣病(がん、心疾患、脳血管疾患)による死亡者は、死亡者全体の半数以上を占めていることに加え、国・県に比較し、がん、脳血管疾患の死亡率や糖尿病の有所見者割合、喫煙率が高い等の状況を踏まえ、「がん」、「循環器疾患」、「糖尿病」、「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」の項目毎に病気の発症予防及び、早期治療や治療継続により重症化予防を図ります。

#### 住む人が健康になるまちづくり

健康への関心が低い人や、関心があっても仕事や家事などで忙しく健康づくりに取り組めない人も、誰もが住んでいるだけで健康づくりが実践でき、豊かな生活を送ることができる「健康なまち高岡」を目指します。

区 分	内 容																														
保健対策推進事業	<p>高岡市健康づくり推進協議会（高岡市健康づくり推進協議会設置規則）</p> <p>健康づくりに関する施策を総合的に推進し、健康で豊かな市民生活の実現を図ることを目的に「高岡市健康づくり推進協議会」が設置されています。協議会では、健康づくり事業の企画立案、健康づくりに関する施設の整備及び保健業務体制、保健衛生関連組織の強化育成及び健康づくり事業の啓蒙普及に関することを協議しています。</p> <p>ア 委員構成(委員 17名)</p> <p>(ア) 保健医療及び保健衛生関係団体の代表者</p> <p>(イ) 社会福祉及び社会教育関係団体の代表者</p> <p>(ウ) 商工関係の代表者</p> <p>(エ) 学識経験者</p> <p>(オ) 関係行政機関の職員</p> <p>イ 任期 令和2年4月1日～令和4年3月31日</p> <p>ウ 開催状況 (単位:回、人)</p> <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">協議会</th><th colspan="2">専門部会</th></tr><tr><th>回数</th><th>参加者数</th><th>回数</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>H30</td><td>1</td><td>15</td><td>1</td><td>12</td></tr><tr><td>R元</td><td>1</td><td>15</td><td></td><td></td></tr></table>	年度	協議会		専門部会		回数	参加者数	回数	参加者数	H30	1	15	1	12	R元	1	15													
年度	協議会		専門部会																												
	回数	参加者数	回数	参加者数																											
H30	1	15	1	12																											
R元	1	15																													
栄養改善事業 (食生活改善推進員の養成・活動支援)	<p>・食生活改善推進員養成講座</p> <p>食生活改善や健康づくりのための知識技術についての教育を実施し、食生活改善推進員として地域組織活動を推進する指導者を養成しています。</p> <p>(単位:回、時間、人)</p> <table><tr><th>年度</th><th>教育回数</th><th>教育時間</th><th>修了者</th></tr><tr><td>H30</td><td>11</td><td>28</td><td>26</td></tr><tr><td>R元</td><td>11</td><td>30</td><td>23</td></tr></table> <p>・食生活改善推進員研修会</p> <p>食生活改善推進員が組織的、継続的に地区活動を進めるために、市が研修会を主催しています。</p> <p>(単位:回、人)</p> <table><tr><th>内容</th><th>年度</th><th>回数</th><th>参加者</th></tr><tr><td rowspan="2">食育や生活習慣病予防</td><td>H30</td><td>7</td><td>325</td></tr><tr><td>R元</td><td>7</td><td>287</td></tr><tr><td rowspan="2">高齢者の食生活</td><td>H30</td><td>5</td><td>166</td></tr><tr><td>R元</td><td>5</td><td>172</td></tr></table>	年度	教育回数	教育時間	修了者	H30	11	28	26	R元	11	30	23	内容	年度	回数	参加者	食育や生活習慣病予防	H30	7	325	R元	7	287	高齢者の食生活	H30	5	166	R元	5	172
年度	教育回数	教育時間	修了者																												
H30	11	28	26																												
R元	11	30	23																												
内容	年度	回数	参加者																												
食育や生活習慣病予防	H30	7	325																												
	R元	7	287																												
高齢者の食生活	H30	5	166																												
	R元	5	172																												

・食生活改善推進員活動

「高岡市食生活改善推進員養成講座」を修了後、市民の健康の保持増進や生活習慣病予防を推進するために、市内35地区で正しい食生活の普及を主にした健康づくり活動を行っています。

ア 食生活改善推進員数 635名 (令和元年度)

イ 活動内容

(単位:回、人)

	H30年度		R元年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数
地区食育講習会	208	10,073	223	7,483
スーパーでの食育活動	2	590	2	587
全体研修会・活動発表会	3	473	2	195
時の回廊ギャラリーlienりあん※	30年度			
	開所日	利用者数		
	253	5,092		

※ H26年4月から平成31年3月末まで運営。食生活改善推進協議会に運營業務を委託し、食育の情報発信を実施。

地域ぐるみで取り組む健康づくり事業

高岡市健康づくり推進懇話会

「健康たかおか輝きプラン(第2次)」に掲げる市民と一緒に取り組む健康づくりを効果的に推進するため、地域健康づくり推進懇話会及び健康づくりボランティア団体等が相互に交流を図り、連携をとりながら健康づくり事業を展開しています。

・ 構成メンバー

28地域健康づくり推進懇話会の代表者、母子保健推進員協議会・食生活改善推進協議会・ヘルスポランティア協議会・環境保健衛生協会・地域女性ネット高岡の代表者

(単位:回、人)

事業内容	回数	協力者数
高岡市健康づくり推進懇話会の開催	6	112
健康づくりに関する研修会	5	592
地域健康づくり推進懇話会活動	476	5,439
機関紙「すこやか」編集委員会(すこやか第25号発行)	2	18

・ 28地区における健康づくり推進員活動

健康づくり推進員数 1,498名(令和元年度)

自治会単位に配置され、市民参加型の自主的保健活動を目指し、「健康づくり推進懇話会」が中心になり、地域の特性を生かした健康づくりを推進しています。



## (2) がん検診

がんの早期発見、早期治療により、がんによる死亡を減少させることを目的として、胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺がん検診を実施しています。(健康増進法第19条2項及びがん対策基本法)

(対象者) 職場等で検診を受ける機会のない人

- ・胃がん検診:40歳以上の偶数年齢の人
- ・肺・大腸がん検診:40歳以上の人
- ・乳がん検診:40歳以上の偶数年齢の女性
- ・子宮がん検診:20歳以上の偶数年齢の女性
- ・前立腺がん検診:60歳の男性

(検診方法)

- ・集団検診方式(胃・肺・大腸・乳・子宮がん検診)  
検診車が各地区の施設等を巡回して実施
- ・医療機関検診方式(胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺がん検診)  
市内指定医療機関等で実施

(検診内容)

- ・胃がん検診:胃部X線検査又は胃内視鏡検査の選択
- ・肺がん検診:胸部X線検査及び喀痰細胞診(65歳以上の人は結核健康診断と併せて実施)
- ・大腸がん検診:便潜血反応検査(2日法)
- ・乳がん検診:マンモグラフィ検査(乳房X線撮影)  
※ 視触診は希望者や医師が必要と判断した者などに対し医療機関で実施
- ・子宮がん検診:視診、内診、子宮頸部又は子宮頸体部の細胞診
- ・前立腺がん検診:前立腺特異抗原(PSA)検査(血液検査)

(がん検診受診状況)

ア 胃がん(40歳以上の偶数年齢の人) 30年度は確定数、令和元年度は概数 (単位:人、%)

年度	対象者数	受診者数	2年連続受診者数	受診率	検 診 結 果			精検受診者	精検受診率	発見がん
					異常なし	要観察	要精検			
30	38,188	5,387	3,240	30.9	1,756	2,896	735	666	90.6	26
元	35,673	5,363	301	29.3	1,613	3,088	662	613	92.6	19

2年間の受診率=(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)

÷「当該年度の対象者数(対象者は年1回行うがん検診と同様)」×100

イ 肺がん(40歳以上) 30年度は確定数、令和元年度は概数 (単位:人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	検 診 結 果			精検受診者	精検受診率	発見がん
				異常なし	要観察	要精検			
30	37,436	11,593	31.0	10,858	284	451	393	87.1	8
元	35,477	11,550	32.6	10,651	332	567	501	88.4	15

ウ 大腸がん(40歳以上) 30年度は確定数、令和元年度は概数 (単位:人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	検 診 結 果		精検受診者	精検受診率	発見がん
				異常なし	要精検			
30	36,887	10,885	29.5	10,078	807	705	87.4	38
元	34,926	10,894	31.2	10,044	850	748	88.0	29

エ 乳がん(40歳以上の偶数年齢の女性) 30年度は確定数、令和元年度は概数 (単位:人、%)

年度	対象者数	受診者数	2年連続 受診者数	受診率	検 診 結 果		精検 受診者	精検 受診率	発見がん
					異常なし	要精検			
30	22,881	3,124	51	27.5	2,954	170	163	95.9	9
元	21,606	3,226	38	29.2	3,040	186	181	97.3	19

2年間の受診率=(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)

÷「当該年度の対象者数(対象者は年1回行うがん検診と同様)」×100

オ 子宮がん(20歳以上の偶数年齢の女性) 30年度は確定数、令和元年度は概数 (単位:人、%)

年度	対象者数	受診者 数	2年連続 受診者数	受診率	検 診 結 果			精検 受診者	精検 受診率	発見がん
					異常なし	要観察 (要治療含む)	要精検			
30	33,831	4,597	43	27.3	4,041	509	47	45	95.7	1
元	31,978	4,571	32	28.6	3,992	539	40	38	95.0	2

2年間の受診率=(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)

÷「当該年度の対象者数(対象者は年1回行うがん検診と同様)」×100

カ 前立腺がん(60歳の男性) 30年度は確定数、令和元年度は概数 (単位:人、%)

年度	対象者数	受診者数	受診率	検 診 結 果		精検 受診者	精検 受診率	発見がん
				異常なし	要精検			
30	305	70	23.0	68	2	1	50.0	0
元	276	70	25.4	67	3	3	100.0	0

(結核健康診断受診状況)

65歳以上の人を対象に、肺がん検診と併せて検診車で各地区の施設等を巡回して行う集団検診方式と医療機関検診方式により実施しています。

(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律53条の2 3項)

(単位:人、%)

年度	対象者	受診者	受診率	検診結果			精検 受診者	肺結核
				異常なし	要観察	要精検		
30	23,129	9,109	39.4	8,460	258	391	336	0
元	22,472	9,024	40.2	8,237	292	495	440	1

### (3) 健康増進事業

健康づくりや生活習慣病の予防、早期発見・早期治療を目的に健康診査や健康相談、健康教育、訪問指導等を実施しています。

区 分	内 容																													
健康手帳 (健康増進法第17条1項)	<p>健康手帳は、健康診査の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に役立ててもらうために利用を促しています。</p> <p>平成30年度より手帳の交付は、原則として対象者による厚生労働省ホームページからのダウンロードによるものとなりました。</p>																													
健康教育 (健康増進法第17条1項)	<p>日常生活における健康管理に役立てるため、心身の健康に関する知識の普及と疾病予防のための教室を行っています。</p> <p>対 象 一般市民 開催回数 年間457回 参加人数 26,994人 場 所 保健センター、福岡健康福祉センター、コミュニティセンター、地区公民館等 内 容 医師・歯科医師・薬剤師・保健師・栄養士・ヘルスボランティア等を講師として健康教室、講演会、学習会などを行っています。</p> <p>また、地域住民、市民団体、企業等の要望により、「健康づくり出前講座」を実施するほか健康機器や教材等の貸出しを行い、広く普及・啓発を行っています。</p> <p>主な健康教育の実施状況</p> <p>ア テーマ別実施状況 (単位:回、人)</p> <table><tr><th rowspan="2">テーマ</th><th colspan="2">R元年度</th></tr><tr><th>実施回数</th><th>延参加者数</th></tr><tr><td>健康増進</td><td>58</td><td>3,574</td></tr><tr><td>運動普及</td><td>36</td><td>2,078</td></tr><tr><td>食生活改善</td><td>31</td><td>2,855</td></tr><tr><td>がん予防</td><td>50</td><td>2,745</td></tr><tr><td>歯と口の健康</td><td>5</td><td>172</td></tr><tr><td>心の健康</td><td>6</td><td>482</td></tr><tr><td>薬の正しい飲み方、感染症予防</td><td>2</td><td>104</td></tr><tr><td>高齢者の健康管理(介護予防)</td><td>28</td><td>802</td></tr></table>	テーマ	R元年度		実施回数	延参加者数	健康増進	58	3,574	運動普及	36	2,078	食生活改善	31	2,855	がん予防	50	2,745	歯と口の健康	5	172	心の健康	6	482	薬の正しい飲み方、感染症予防	2	104	高齢者の健康管理(介護予防)	28	802
テーマ	R元年度																													
	実施回数	延参加者数																												
健康増進	58	3,574																												
運動普及	36	2,078																												
食生活改善	31	2,855																												
がん予防	50	2,745																												
歯と口の健康	5	172																												
心の健康	6	482																												
薬の正しい飲み方、感染症予防	2	104																												
高齢者の健康管理(介護予防)	28	802																												

イ 市民講座、健康づくり推進員等ボランティアを対象とした研修会等  
(単位:回、人)

講座名	内容	R元年度	
		実施回数	延参加者数
健康プラス運動教室	健康チェック、体力測定、家庭で取り組める運動についての講義・実技指導	6	62
健康なるほど講座	生活習慣病予防、歯の健康、休養と心の健康	3	322
市民健康フォーラム	「今日からはじめる健康づくり～食事から健康を～」 特別講演、活動発表、健康づくり功労者表彰	1	218
糖尿病予防教室	糖尿病についての講義、栄養講義、グループワーク、運動と食事のカロリー換算	4	61
ゲートキーパー養成講座	《基礎編》講義「こころの病気について」、ゲートキーパーの役割等 《応用編》講義・実技「相談場面での上手な声のかけ方、話の聴き方」	2 2回1コース	63

ウ 呉西圏域ポイントサービス事業

平成30年10月から呉西圏域6市が共同し、健康への関心が薄い人も含めた多数の市民が楽しみながら健康づくりに取り組むきっかけをつくることを目的に開始しました。また、合わせて健康情報の提供、健診結果の入力による健康アドバイスの提示、ポイント事業のキーワードの掲載等を行う健康ポータルサイトを6市共同で開設し、市民にその活用を促しています。

(単位:人)

年度	健康ポイントサービス応募者数	健康ポータルサイトアクセス数
R元	255	4,764

健康相談  
(健康増進法第17条1項)

生活習慣病の予防及び健康の保持増進を図るため、心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な保健指導を実施しています。

対象者 一般市民

場所 保健センター、福岡健康福祉センター等

内容 ・総合健康相談  
心身の健康に関する個別の相談に応じ、総合的な指導・助言を行う。



	<div>・重点健康相談 高血圧、脂質異常症、糖尿病等の生活習慣病等、日常生活に助言が必要な人を対象に、医師、保健師、管理栄養士等が、個人に適した健康管理方法に関する保健指導を行う。</div> <div>健康相談の実施状況</div> <div>ア 総合健康相談 (単位:回、人)</div> <table><tr><th>年度</th><th>実施回数</th><th>延参加者数</th></tr><tr><td>H30</td><td>310</td><td>1,906</td></tr><tr><td>R元</td><td>299</td><td>1,334</td></tr></table> <div>イ 重点健康相談 (単位:回、人)</div> <table><tr><th>年度</th><th>実施回数</th><th>延参加者数</th></tr><tr><td>H30</td><td>25</td><td>98</td></tr><tr><td>R元</td><td>22</td><td>61</td></tr></table>	年度	実施回数	延参加者数	H30	310	1,906	R元	299	1,334	年度	実施回数	延参加者数	H30	25	98	R元	22	61																						
年度	実施回数	延参加者数																																							
H30	310	1,906																																							
R元	299	1,334																																							
年度	実施回数	延参加者数																																							
H30	25	98																																							
R元	22	61																																							
心の健康相談 (健康増進法第17条1項) (自殺対策基本法)	<div>保健センターにおいて、こころと身体の変調を感じている人の相談に応じています。保健師による相談は随時、臨床心理士による相談は年6回実施しています。</div> <div>(単位:人)</div> <table><tr><th rowspan="2">年度</th><th colspan="2">保健師による相談</th><th>臨床心理士による相談</th></tr><tr><th>面接相談</th><th>電話相談</th><th>面接相談</th></tr><tr><td>H30</td><td>18</td><td>18</td><td>9</td></tr><tr><td>R元</td><td>22</td><td>25</td><td>8</td></tr></table>	年度	保健師による相談		臨床心理士による相談	面接相談	電話相談	面接相談	H30	18	18	9	R元	22	25	8																									
年度	保健師による相談		臨床心理士による相談																																						
	面接相談	電話相談	面接相談																																						
H30	18	18	9																																						
R元	22	25	8																																						
医療保険未加入者の健康診査 (健康増進法第19条2項)	<div>生活保護受給者等の医療保険未加入者を対象に、40歳以上75歳未満は特定健康診査に準じ、75歳以上は後期高齢者の健診に準じて健康診査を実施し、保健指導を行います。</div> <div>ア 健康診査 (単位:人、%)</div> <table><tr><th>年度</th><th>対象者数</th><th>受診者数</th><th>受診率</th></tr><tr><td>H30</td><td>235</td><td>27</td><td>11.5</td></tr><tr><td>R元</td><td>190</td><td>28</td><td>14.7</td></tr></table> <div>イ 保健指導 (単位:人)</div> <table><tr><th>年度</th><th>支援区分</th><th>対象者数</th><th>初回面接実施者数</th><th>最終評価実施者数</th><th>中断者数</th></tr><tr><td rowspan="2">H30</td><td>積極的支援</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>動機付け支援</td><td>3</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td rowspan="2">R元</td><td>積極的支援</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>0</td></tr><tr><td>動機付け支援</td><td>8</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table>	年度	対象者数	受診者数	受診率	H30	235	27	11.5	R元	190	28	14.7	年度	支援区分	対象者数	初回面接実施者数	最終評価実施者数	中断者数	H30	積極的支援	2	1	1	0	動機付け支援	3	1	1	0	R元	積極的支援	4	2	2	0	動機付け支援	8	3	2	1
年度	対象者数	受診者数	受診率																																						
H30	235	27	11.5																																						
R元	190	28	14.7																																						
年度	支援区分	対象者数	初回面接実施者数	最終評価実施者数	中断者数																																				
H30	積極的支援	2	1	1	0																																				
	動機付け支援	3	1	1	0																																				
R元	積極的支援	4	2	2	0																																				
	動機付け支援	8	3	2	1																																				
歯周病検診 (健康増進法第19条2項)	<div>高齢期に自分の歯を十分に保持し、食べる楽しみを享受して豊かな人生を送ることができるように、歯の喪失を予防することを目的に実施しています。</div> <div>対象者 40・45・50・55・60・65・70歳の人</div>																																								

	(単位:人、%)					
	年度	対象者数		受診者数		受診率
	H30	5,289		166		3.1
	R元	4,598		141		3.1

肝炎ウイルス検診 (健康増進法第19条2項) (肝炎対策基本法)	肝炎ウイルス感染の状況を確認し、必要な人が肝疾患専門医による肝炎の検査や必要に応じて治療を受けることで、肝炎による健康障がい回避し、進行を遅延させることを目的に実施しています。						
	対象者 40歳と60歳の節目年齢の人						
	受診状況と判定結果						
	ア B型肝炎ウイルス検診 (単位:人、%)						
	年度	種別		対象者数	受診者数	受診率	判定結果「陽性」
	H30	節目	40歳	846	187	22.1	0
			60歳	1,828	427	23.4	4
	R元	節目	40歳	766	154	20.1	1
			60歳	1,795	407	22.7	1
	イ C型肝炎ウイルス検診 (単位:人、%)						
年度	種別		対象者数	受診者数	受診率	「感染している可能性が極めて高い」と判定された人	
H30	節目	40歳	846	187	22.1	0	
		60歳	1,828	429	23.5	0	
R元	節目	40歳	766	154	20.1	0	
		60歳	1,795	406	22.6	0	

訪問指導 (健康増進法第17条1項)	健康に関する問題を総合的に把握し、必要な保健指導を行い、生活習慣病予防及び健康の保持増進を図ることを目的として実施しています。				
	対象者 市内に居住する者で保健指導の必要な者及び希望者				
	・ 健康診査の結果等から生活習慣病の予防に関する保健指導が必要な人				
	・ 関係機関から依頼のあった人 等				
	担当者 保健師、看護師、管理栄養士等				
	実施状況 (単位:人)				
	指 導 区 分	H30年度		R元年度	
		実人数	延人数	実人数	延人数
生活習慣病予防	679	679	715	715	
要指導者	740	789	786	843	
がん検診受診勧奨	290	290	215	215	
精神保健	1	1	1	2	

#### (4) 国民健康保険の保健事業

区 分	内 容																																	
特定保健指導 (高齢者の医療の確保に 関する法律)  (再掲)	<p>特定健康診査の結果から生活習慣病の危険因子に応じて階層化し、予防効果が期待できる人を対象に生活習慣改善の必要性を認識し、行動目標を自ら設定、実行して行動変容できるよう支援しています。</p> <p>対象者 動機づけ支援:40～74歳 積極的支援:40～64歳 担当者 保健師、管理栄養士、看護師 実施状況 ア 動機づけ支援 初回面接と3～6か月以上経過後に行う実績評価を行っています。</p> <p style="text-align: right;">(単位:人)</p> <table><tr><th>年度</th><th>初回面接 実施者</th><th>最終評価 実施者</th><th>継続支援中</th><th>中断者数</th></tr><tr><td>H30</td><td>206</td><td>202</td><td>0</td><td>4</td></tr><tr><td>R元</td><td>198</td><td>195</td><td>0</td><td>3</td></tr></table> <p>イ 積極的支援 初回面接による支援を行い、その後、3か月以上の継続的な支援を行っています。継続的な支援では、電話や手紙による支援のほか、栄養教室や運動教室を取り入れています。</p> <p>初回面接から1～2か月後に中間評価、3～6か月後に実績評価として、検査値や行動変容等を確認し、生活習慣改善状況等の評価を実施しています。</p> <p style="text-align: right;">(単位:人)</p> <table><tr><th>年度</th><th>初回面接 実施者</th><th>中間評価 実施者</th><th>最終評価 実施者</th><th>継続支援中</th><th>中断者数</th></tr><tr><td>H30</td><td>21</td><td>20</td><td>20</td><td>0</td><td>1</td></tr><tr><td>R元</td><td>24</td><td>24</td><td>21</td><td>0</td><td>3</td></tr></table>	年度	初回面接 実施者	最終評価 実施者	継続支援中	中断者数	H30	206	202	0	4	R元	198	195	0	3	年度	初回面接 実施者	中間評価 実施者	最終評価 実施者	継続支援中	中断者数	H30	21	20	20	0	1	R元	24	24	21	0	3
年度	初回面接 実施者	最終評価 実施者	継続支援中	中断者数																														
H30	206	202	0	4																														
R元	198	195	0	3																														
年度	初回面接 実施者	中間評価 実施者	最終評価 実施者	継続支援中	中断者数																													
H30	21	20	20	0	1																													
R元	24	24	21	0	3																													
糖尿病性腎症重症化予防事業  (再掲)	<p>腎臓の状態がわかるクレアチニン検査(eGFR値)の結果を用い、人工透析を要するとされる糖尿病性腎症の重症化予防を目的に、保健指導を実施しています。平成30年度からは、かかりつけ医と連携し、糖尿病治療中の人への保健指導を実施しています。</p> <p>対象者 特定健康診査の結果、糖尿病性腎症の発症リスクの高い人 ・糖尿病未治療、糖尿病治療中の者のうち、糖尿病性腎症の可能性の高い者を特定健診データ(HbA1c、尿蛋白、eGFR)により抽出する。</p> <p>担当者 保健師、管理栄養士等 実施内容 未治療者は訪問等で受診勧奨を実施する。かかりつけ医との連携では、初回に個別支援を行い、その後、面接や電話等により継続的な支援を行い、1年後に生活習慣改善状況や血液データ等による評価を実施する。</p> <p style="text-align: right;">(単位:人)</p> <table><tr><th>年度</th><th>H30年度</th><th>R元年度</th></tr><tr><td>実人数</td><td>83</td><td>36</td></tr></table>	年度	H30年度	R元年度	実人数	83	36																											
年度	H30年度	R元年度																																
実人数	83	36																																

#### 4. 救急医療

休日、夜間の時間外の救急医療体制に関する事業を実施しています。

- (1) 高岡市急患医療センター 高岡市本丸町7番1号 Tel 25-7111  
(午後11時以降は、その日の当番二次救急病院名を急患センター前に掲示するほか、テレホンサービスで案内しています。)
- (2) 高岡市の救急医療体制

区 分		時 間	初 期 救 急 医 療		2次 救急医療	3次 救急医療
			急患医療センター診療	在宅当番医制診療		
平日 <small>土曜日含む</small>	夜間	19:00～23:00	内科・小児科・外科 ※〔12月29日〕含む。		公的病院の病院群輪番制による2次救急医療体制	救命救急センターによる3次救急医療体制
休 祝 日 等	昼間	9:00～17:00 (ただし、内科 小児科・外科 は、9:00～ 19:00)	内科・小児科・外科 ※〔12月29日〕含む。	産婦人科・眼科 耳鼻咽喉科・皮膚科 〔8月15日 8月16日 12月29日 12月30日 12月31日 1月1日 1月2日 1月3日〕 ※〔12月29日〕のみ		
	昼夜間	9:00～23:00	内科・小児科・外科 〔8月15日 8月16日 12月30日 12月31日 1月1日 1月2日 1月3日〕 ※〔12月29日〕含む。		〔射水市民病院 済生会高岡病院 厚生連高岡病院〕 〔金沢医科大学氷見市民病院 JCHO高岡ふしき病院 高岡市民病院〕	〔厚生連高岡病院〕

- (3) 高岡地区救急医療対策協議会

高岡地区（高岡市・射水市・氷見市）における救急医療体制の確立と円滑な運営を図り、地域住民の健康と生命を保持するため設置され、初期・2次救急医療体制に関することや広報活動について協議しています。

#### 5. 健康危機管理・防疫

食中毒やインフルエンザなど感染症の予防に関する啓発を行っています。また、知事の指示書に基づき病原体に汚染された場所の消毒に関する事業等を実施します。